労災診療費算定実務講座

令和８年度



公益財団法人　労災保険情報センター

©2026 RIC All Rights Reserved

第4編

手術料

公益財団法人　労災保険情報センター

©2026 RIC All Rights Reserved

◆ 四肢の傷病に対する手術の特例

- 四肢加算(四肢の傷病に係る加算)
- 手の指に係る手術の特例
  - 創傷処理(筋肉・臓器に達しないもの)
  - 骨折非観血的整復術
  - 同一手術野の取扱い
- 手指の機能回復指導加算
- 術中透視装置使用加算

©2026 RIC All Rights Reserved

四肢加算

1.5倍



鎖骨・肩甲骨・股関節含む

2.0倍

手及び手の指
(手関節含む)

ポイント①
形成の手術は対象外！

創傷処理
皮膚切開術
デブリードマン
筋骨格系・四肢・体幹の手術
神経の手術
血管の手術

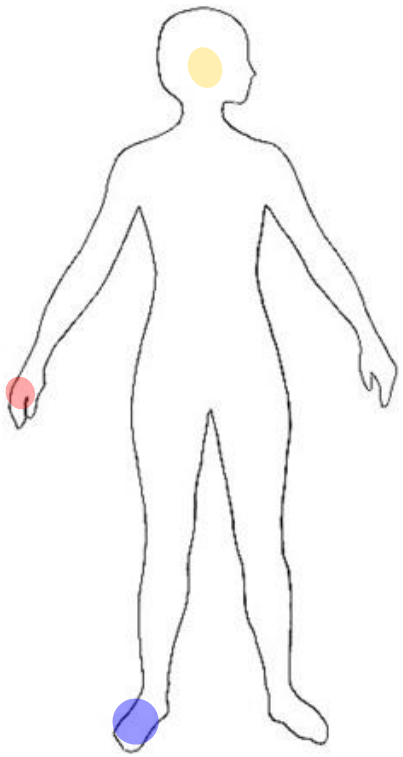
手の指に係る
- 創傷処理(達しないもの)
- 骨折非観血的整復術

労災独自の点数で算定のため対象外！

©2026 RIC All Rights Reserved

例題

K000 創傷処理(達しないもの)4cm を行った場合
①右足背　②右手背　③顔面



	労災	健保
① 右足背	四肢加算 530点×1.5＝ 795点	530点
② 右手背	四肢加算 530点×2.0＝ 1,060点	530点
③ 顔面	530点	530点

©2026 RIC All Rights Reserved

例題

手背に真皮縫合を伴うK000 創傷処理(達しないもの)4cmとデブリードマンを行った場合



真皮縫合とデブリードマンを行った場合、四肢加算は？

手技料の注加算・・・四肢加算可

創傷処理４　真皮縫合加算　デブリードマン加算　四肢加算

(530点 ＋ 460点 ＋ 100点) × 2.0

＝ 2,180点

©2026 RIC All Rights Reserved

四肢加算

ポイント

四肢加算の対象ではないもの

通則の加算

医療機器等加算

特定保険医療材料料

薬剤料・輸血料・麻酔料

通則１２（時間外等の加算）は四肢加算の対象！

©2026 RIC All Rights Reserved

テキスト152頁

算定例６

右肩甲骨にK046 骨折観血的手術を行った場合　［閉麻５(ロ)（１時間３０分）C型肝炎感染患者 の場合

労 災

骨折観血的手術１		
２１,６３０ × 四肢加算 1.5	＝３２,４４５点	
C型肝炎感染患者加算	１,０００点	
閉麻５(ロ)	６,０００点	
合　計	３９,４４５点	

健 保

２１,６３０点
１,０００点
６,０００点
２８,６３０点

通則１１(C型肝炎感染患者加算)
麻酔料

四肢加算 不可

©2026 RIC All Rights Reserved

例題

左脛骨の粉砕骨折に K046 骨折観血的手術と創外固定を行った場合（時間外）

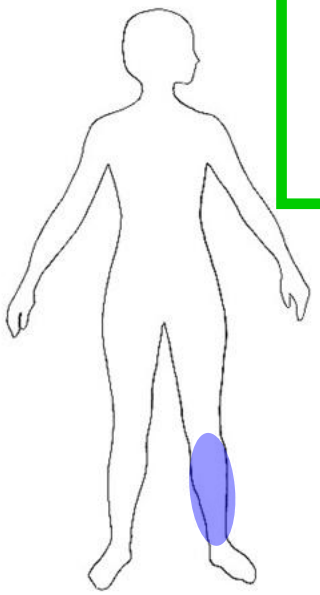
健 保

骨折観血的手術５　時間外加算

18,370点 × 1.4 ＝ 25,718点

創外固定器加算　10,000点

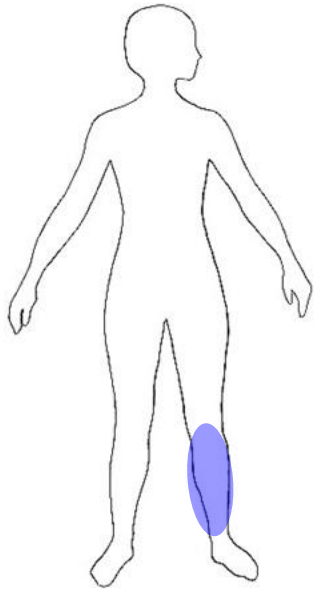
35,718点



©2026 RIC All Rights Reserved

例題

左脛骨の粉砕骨折に K046 骨折観血的手術と創外固定を行った場合（時間外）



労 災

骨折観血的手術 5

		時間外加算		四肢加算		
18,370点	×	1.4	×	1.5	＝	38,577点
創外固定器加算						10,000点
						48,577点

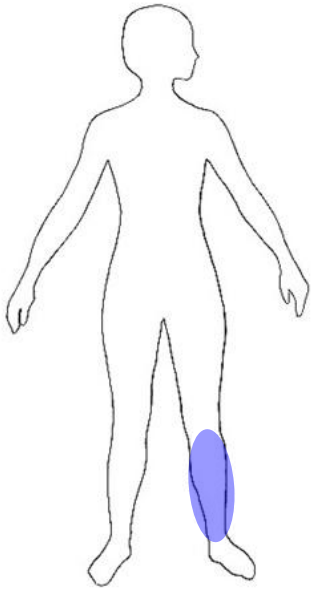
通則１２(時間の加算) 四肢加算 可

医療機器等加算(創外固定器加算) 四肢加算 不可

©2026 RIC All Rights Reserved

例題

左脛骨の粉砕骨折に K046 骨折観血的手術と創外固定を行った場合（時間外）



労 災

骨折観血的手術５　時間外加算　四肢加算

18,370点 × 1.4 × 1.5 ＝ 38,577点

創外固定器加算 ＝ 10,000点

48,577点

健 保

骨折観血的手術５　時間外加算

18,370点 × 1.4 ＝ 25,718点

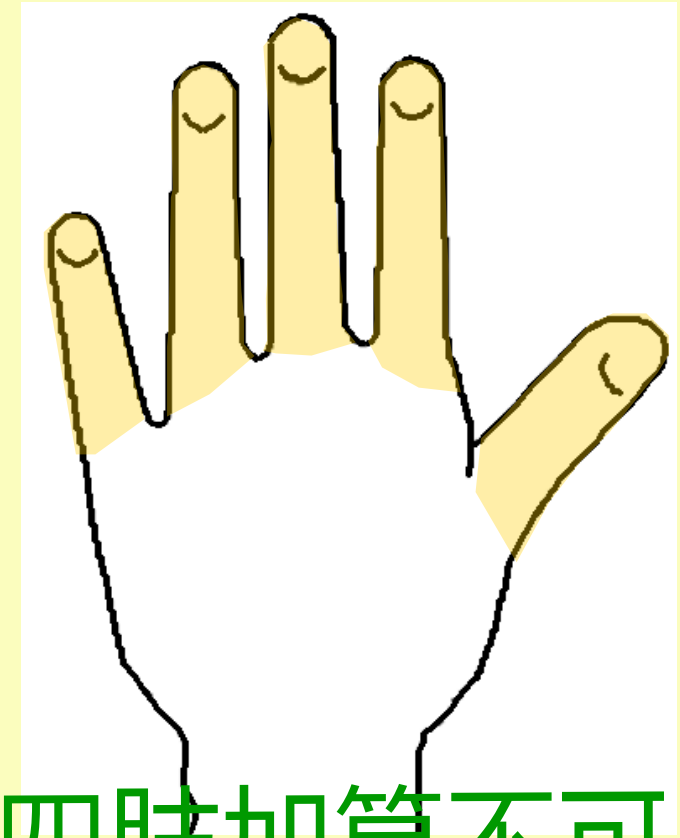
創外固定器加算 ＝ 10,000点

35,718点

©2026 RIC All Rights Reserved

手の指に係る創傷処理

筋肉・臓器に達しないもの



四肢加算不可！

労災独自の点数	
指１本	１,０６０点
指２本	１,５９０点
指３本	２,１２０点
指４本	２,６５０点
指５本	２,６５０点

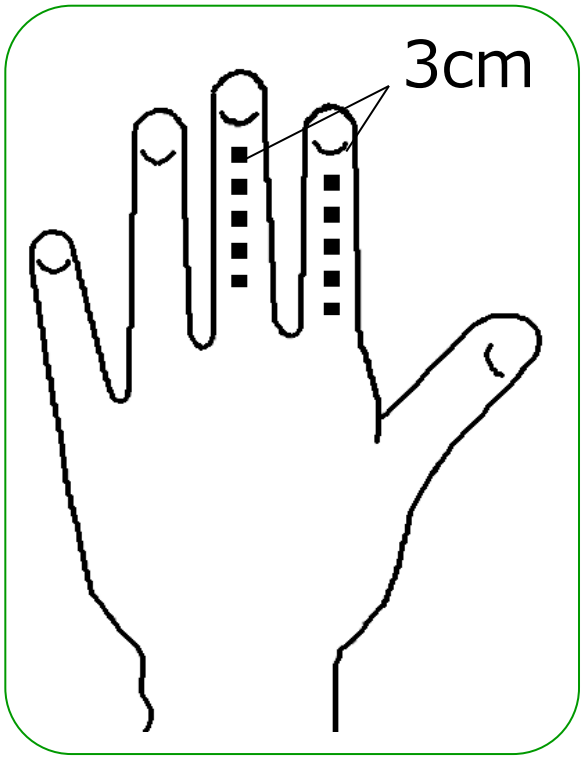
©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２

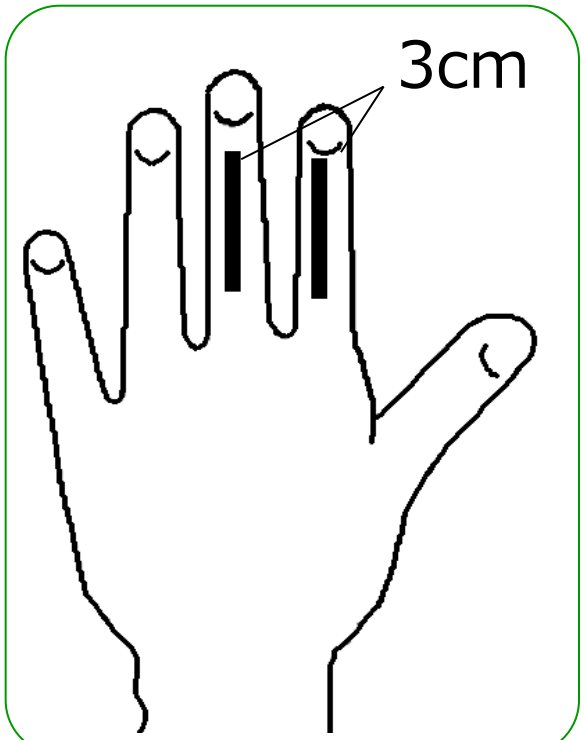
テキスト165頁

第２指、第３指の挫創に対し、次のように創傷処理とデブリードマンを行った場合

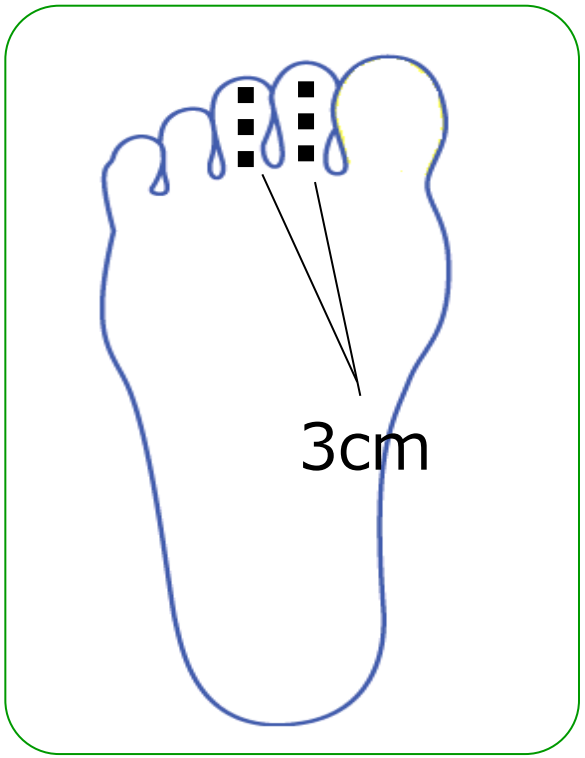
①手の指
達しないもの



②手の指
達するもの



③足の指
達しないもの



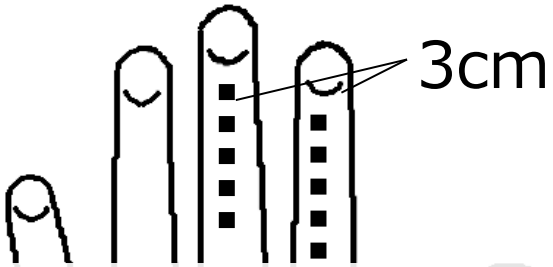
©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２

テキスト165頁

① 手の第２指、第３指の挫創に対し創傷処理(筋肉・臓器に達しないもの)３㎝、デブリードマンを各々行った場合

① 達しないもの ➡ 労災独自の点数



創傷処理(達しないもの)指２本　1,590点

デブリードマン加算　四肢加算

100点 × 2.0 ＝ 200点

合　計　1,790点

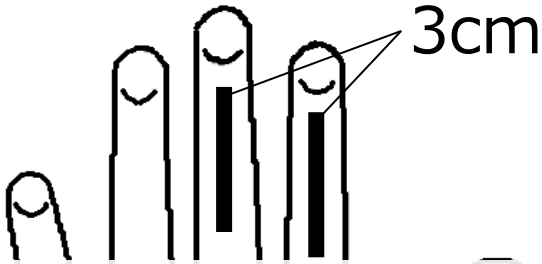
©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２

テキスト165頁

② 手の第２指、第３指の挫創に対し創傷処理(筋肉・臓器に達するもの)３㎝、デブリードマンを各々行った場合

② 達するもの ➡ 健保点数の２．０倍（四肢加算）



創傷処理２		デブリードマン加算		四肢加算
（ 1,880点	＋	100点 ）	×	2.0

＝ 3,960点

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２

テキスト165頁

③ 足の第２趾、第３趾の挫創に対し創傷処理(筋肉・臓器に達しないもの)３㎝、デブリードマンを各々行った場合

③ 足の指（達しないもの）

（四肢加算）

➡ 健保点数の１．５倍



創傷処理5		デブリードマン加算		四肢加算
（ 950点	＋	100点 ）	×	1.5

＝ 1,575点

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２

テキスト165頁

第２指、第３指の挫創に対し、次のように創傷処理とデブリードマンを行った場合

①手の指
達しないもの



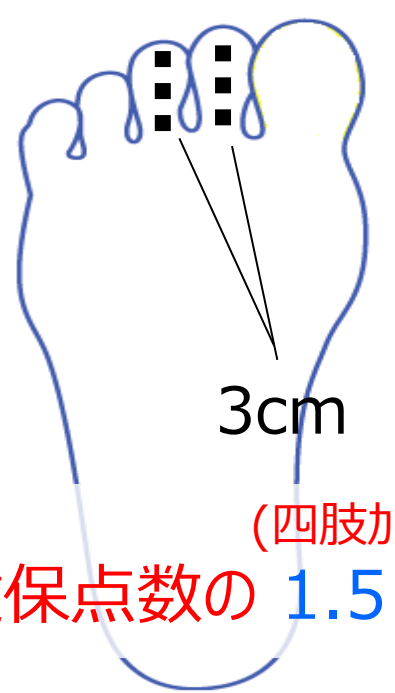
労災独自の点数
（指２本）

②手の指
達するもの



（四肢加算）
健保点数の 2.0 倍

③足の指
達しないもの



（四肢加算）
健保点数の 1.5 倍

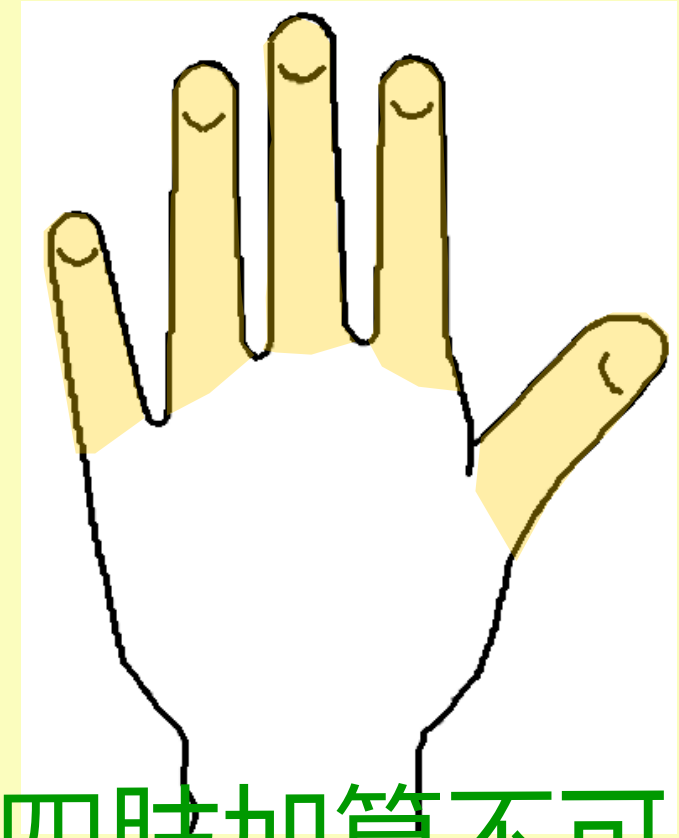
©2026 RIC All Rights Reserved

レセプト記入例（算定例２①）

	摘　　要	
50	*創傷処理（筋肉・臓器に達しないもの） （指2本）（左手第2指・第3指）	1,590×1
	*デブリードマン加算 （100×2.0）	200×1
	（手術日〇〇年〇〇月〇〇日）	

©2026 RIC All Rights Reserved

手の指に係る骨折非観血的整復術



四肢加算不可！

労災独自の点数	
指１本	２,８８０点
指２本	４,３２０点
指３本	５,７６０点
指４本	７,２００点
指５本	７,２００点

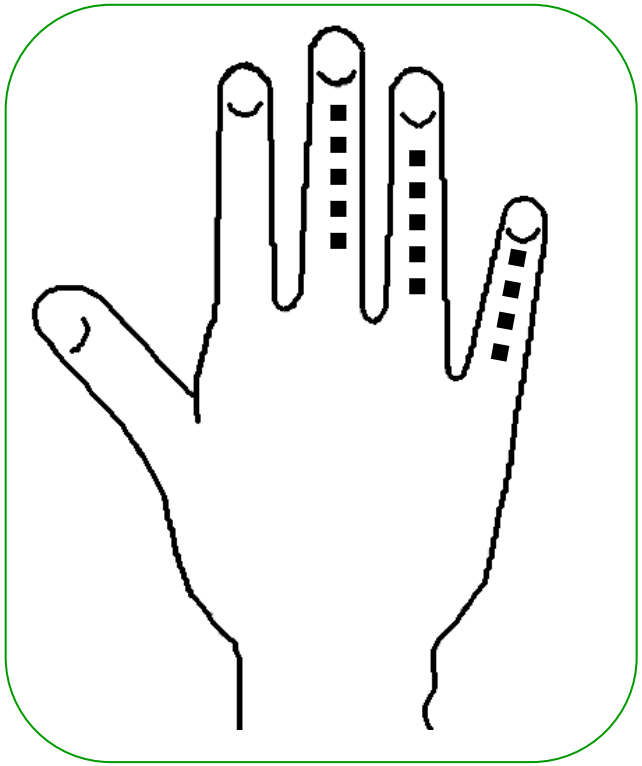
©2026 RIC All Rights Reserved

算定例３・４

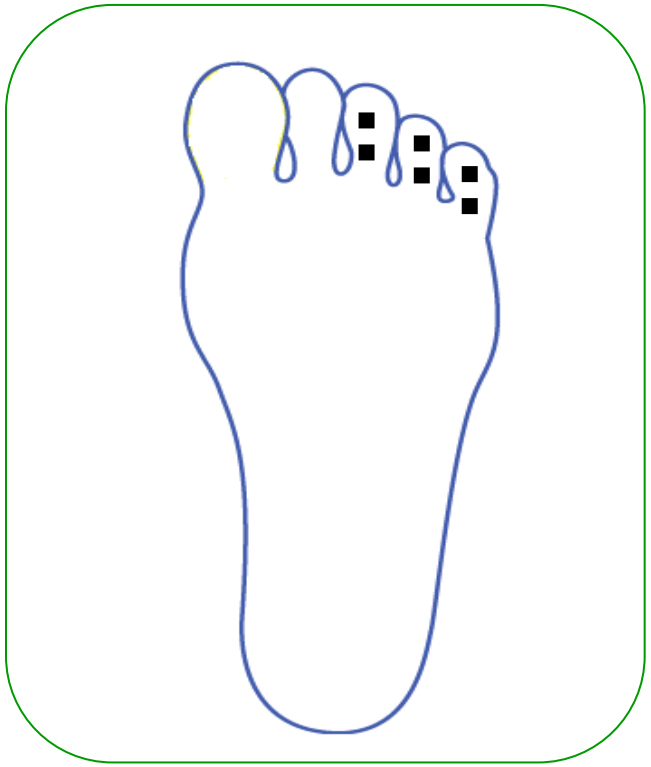
テキスト166頁

第３指(趾)、第４指(趾)、第５指(趾)の骨折に K044 骨折非観血的整復術を行った場合

算定例３　手の指



算定例４　足の指



©2026 RIC All Rights Reserved

算定例３

テキスト166頁

手の第３指、第４指、第５指の骨折に対し K044 骨折非観血的整復術を行った場合



手の指

➡ **労災独自の点数**

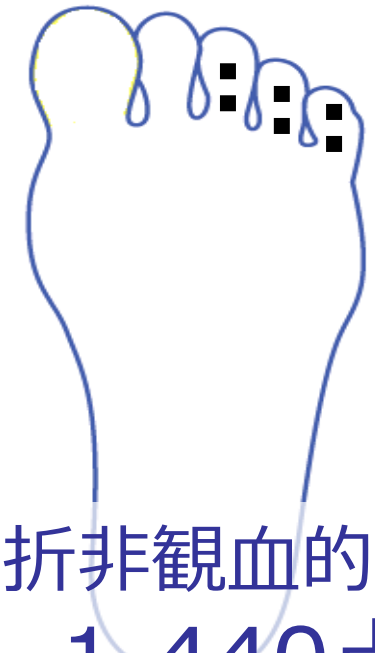
骨折非観血的整復術（指３本）　**5,760点**

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例４

テキスト166頁

足の第３趾、第４趾、第５趾の骨折に対し K044 骨折非観血的整復術を行った場合



足の指

（四肢加算）

➡ **健保点数の１.５倍**

骨折非観血的整復術９　1,440点　×　四肢加算　1.5　＝　2,160点

RIC ©2026 RIC All Rights Reserved

算定例３・４

テキスト166頁

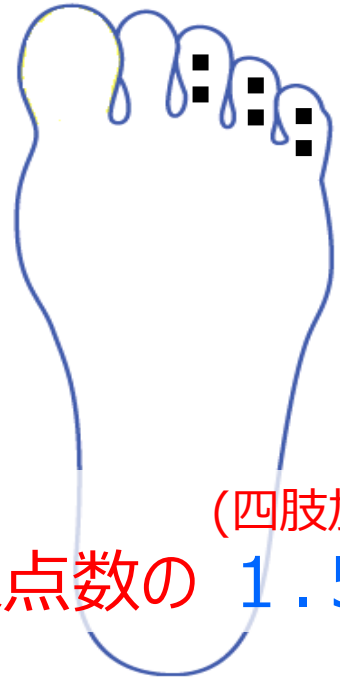
第３指(趾)、第４指(趾)、第５指(趾)の骨折に K044 骨折非観血的整復術を行った場合

算定例３　手の指



労災独自の点数（指３本）

算定例４　足の指



（四肢加算）
健保点数の １．５倍

©2026 RIC All Rights Reserved

レセプト記入例（算定例３）

	摘　　要
50	＊骨折非観血的整復術（指3本） （右手第3指・第4指・第5指）　5,760×1 （手術日　〇年　〇月　〇日）

©2026 RIC All Rights Reserved

創傷処理と骨折非観血的整復術

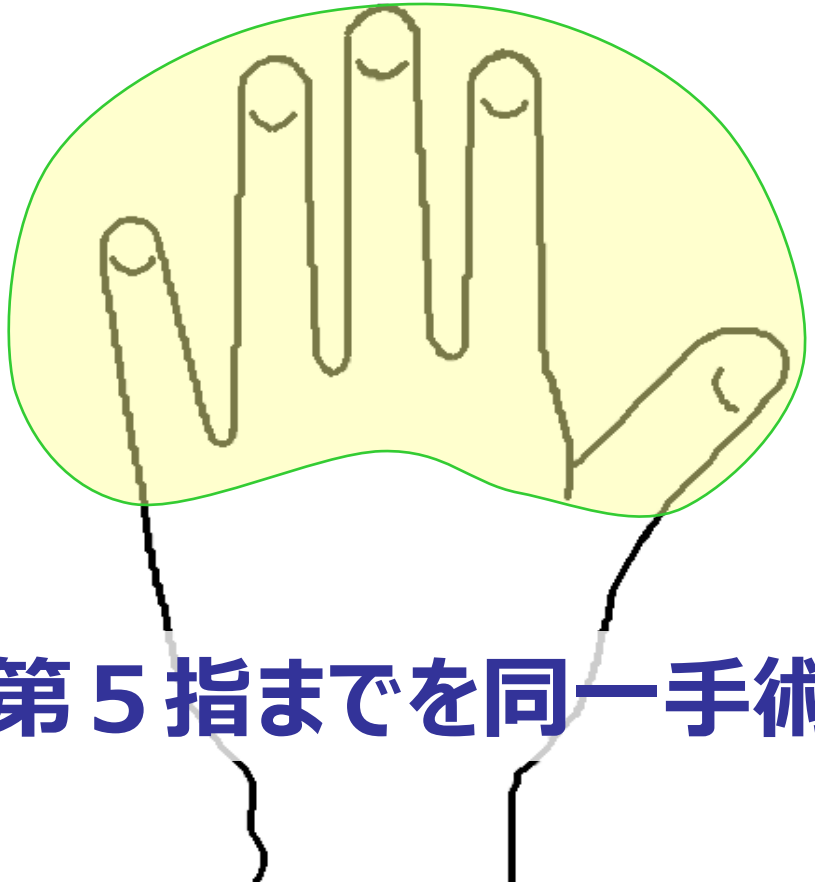
	手の指に係る	四肢に係る（手の指以外）
骨折非観血的整復術	労災独自の点数	健保点数に四肢加算
創傷処理（達しないもの）		
創傷処理（達するもの）	健保点数に四肢加算	

©2026 RIC All Rights Reserved

創傷処理（達しないもの）　骨折非観血的整復術

手の指に係る同一手術野の範囲

健保



第１指から第５指までを同一手術野とする手術

©2026 RIC All Rights Reserved

創傷処理（達しないもの）　骨折非観血的整復術

手の指に係る同一手術野の範囲

労災

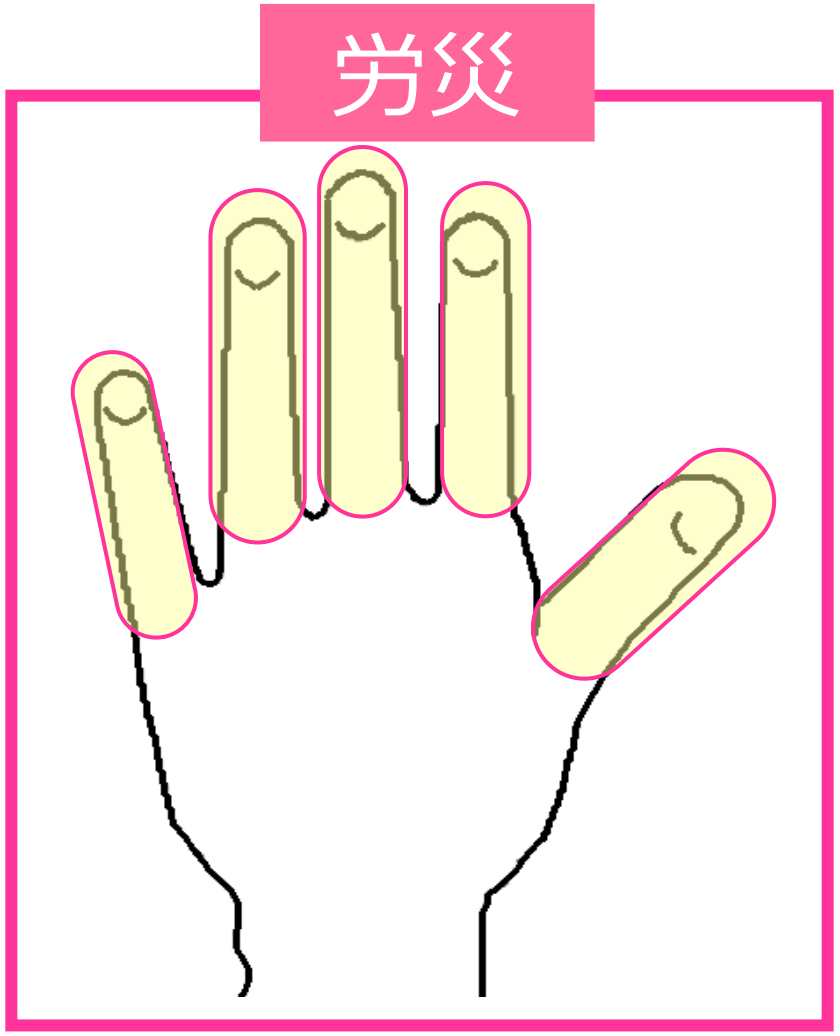


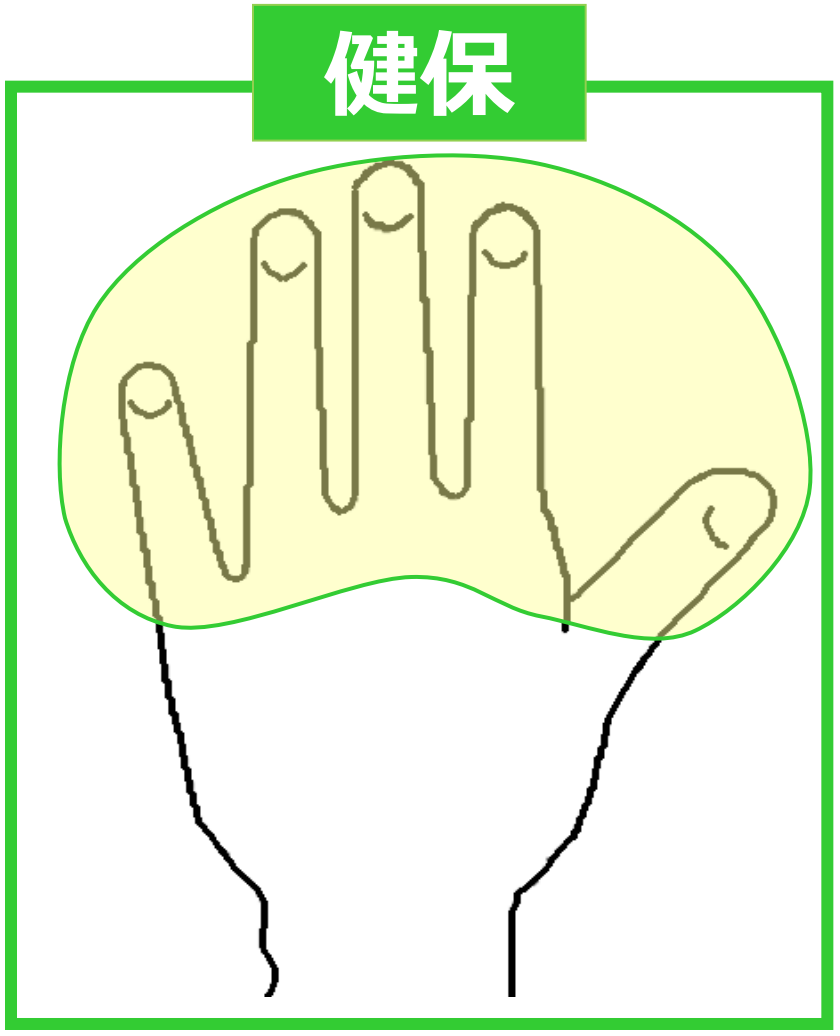
第１指から第５指（中手部・中手骨を含まない）までを別の手術野とする手術として取り扱う

©2026 RIC All Rights Reserved

創傷処理（達しないもの）　骨折非観血的整復術

手の指に係る同一手術野の範囲





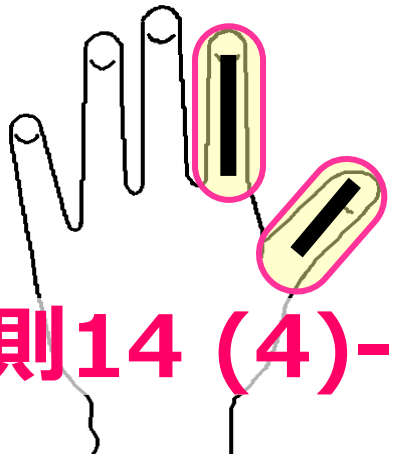
©2026 RIC All Rights Reserved

算定例７

テキスト172頁

左手指に次の手術を行った場合
第１指　K044 骨折非観血的整復術
第２指　K000 創傷処理(達しないもの) 3 ㎝

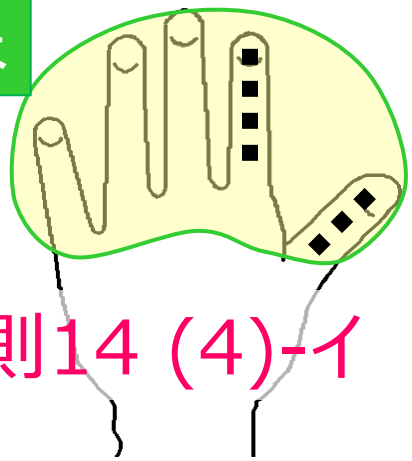
労災



通則14 (4)-ア

骨折非観血的整復術 (指1本)	2,880点
創傷処理(達しないもの) (指1本)	1,060点
合　計	**3,940点**

健保



通則14 (4)-イ

	1,440点
	~~530点~~
合 計	1,440点

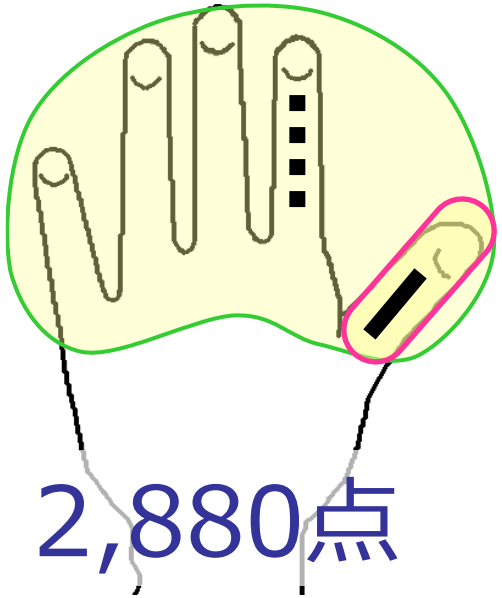
©2026 RIC All Rights Reserved

例題

左手指に次の手術を行った場合
第１指　K044 骨折非観血的整復術
第２指　K000 創傷処理(達するもの) 3 ㎝

労災

通則14(４)-エ



骨折非観血的整復術(指１本)　2,880点
~~創傷処理1(達するもの)~~　四肢加算
~~1,400点　×　2.0　＝　2,800点~~

合　計　2,880点

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例８

左足指に次の手術を行った場合
第１趾　K044 骨折非観血的整復術
第２趾　K000 創傷処理(達しないもの) ３㎝

テキスト173頁

労災



通則14 (4)-イ

骨折非観血的整復術　四肢加算

1,440点 × 1.5 ＝2,160点

創傷処理(達しない)　四肢加算

~~530点 × 1.5 ＝ 795点~~

合　計　**2,160点**

健保



通則14 (4)-イ

1,440点

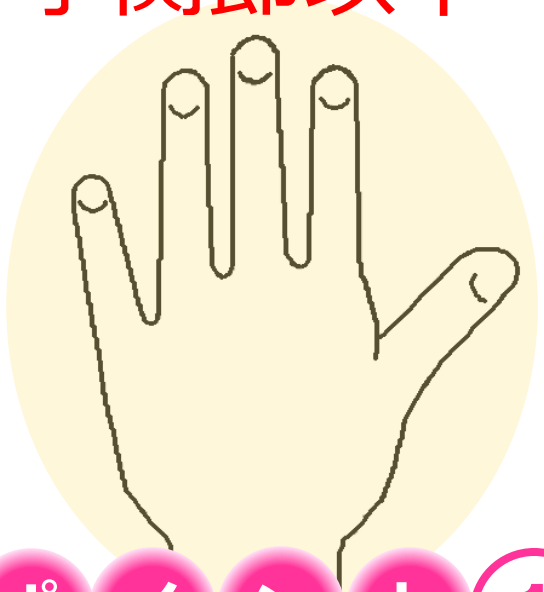
~~530点~~

合計 1,440点

©2026 RIC All Rights Reserved

手指の機能回復指導加算

手関節以下



１９０点（１回限り）

創傷処理
皮膚切開術
デブリードマン
筋骨格系・四肢・体幹の手術

ポイント①

時間外等の加算
四肢加算
・・・算定不可

神経の手術
血管の手術
形成の手術
・・・対象外！

©2026 RIC All Rights Reserved

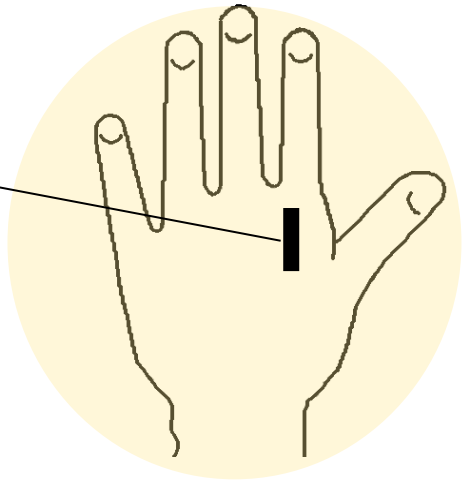
算定例３

テキスト190頁

時間外に次の手術･指導を行った場合

左手
第２中手骨

［K046 骨折観血的手術
　初期治療における機能回復指導



骨折観血的手術10		時間外加算2		四肢加算		
11,370点	×	1.4	×	2.0	＝	31,836点
機能回復指導加算						190点
合　計						32,026点

©2026 RIC All Rights Reserved

術中透視装置使用加算

２２０点

	対象部位	対象手術
ア	大腿骨、下腿骨、 上腕骨、前腕骨、 手根骨、中手骨、 手の種子骨、指骨、 足根骨、膝蓋骨、 足趾骨、中足骨、鎖骨	骨折観血的手術 骨折経皮的鋼線刺入固定術 骨折非観血的整復術 関節脱臼非観血的整復術 関節内骨折観血的手術
イ	脊椎	経皮的椎体形成術 脊椎固定術、椎弓切除術、 椎弓形成術

©2026 RIC All Rights Reserved

術中透視装置使用加算

２２０点

	対象部位	対象手術
ウ	骨盤	骨盤骨折非観血的整復術 腸骨翼骨折観血的手術 寛骨臼骨折観血的手術 骨盤骨折観血的手術 (腸骨翼骨折観血的手術及び 寛骨臼骨折観血的手術を除く)

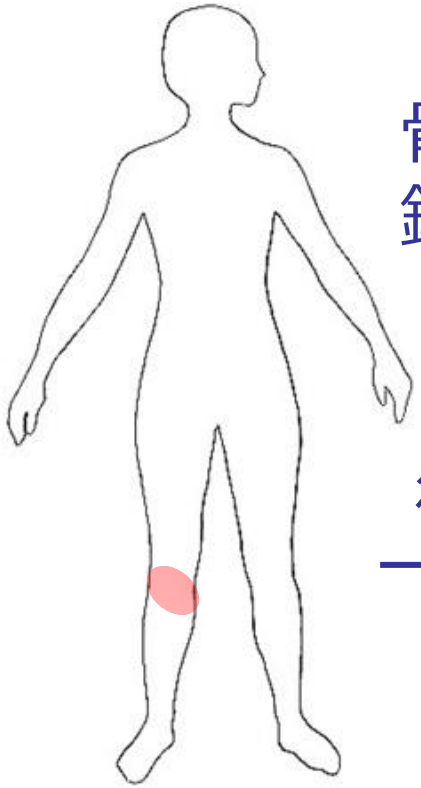
ポイント① **四肢加算　算定不可**

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例１

テキスト194頁

右膝蓋骨に次の手術を行った場合
K045 骨折経皮的鋼線刺入固定術(術中透視装置使用)



骨折経皮的鋼線刺入固定術７		四肢加算		
2,190点	×	1.5	＝	3,285点
術中透視装置使用加算				220点
合　計				3,505点

©2026 RIC All Rights Reserved

術中透視装置使用加算

２２０点

ポイント1　**四肢加算　算定不可**

ポイント2

① 手根骨、中手骨、手の種子骨及び指骨（以下「手」という）又は 足根骨、足趾骨及び中足骨（以下「足」という）について、複数の手術を同時に行い、術中透視装置を使用した場合、併せて1回の算定

② 右手、左手 又は 右足、左足にそれぞれ手術を行い、術中透視装置をそれぞれの手 又は足に使用した場合、それぞれ1回まで算定

©2026 RIC All Rights Reserved

算定例２　次の手術を行った場合

テキスト195頁

左第２指基節骨
左第４指末節骨
右第３指中手骨

K046 骨折観血的手術
(術中透視装置使用)

左第2指
左第4指

骨折観血的手術11　四肢加算
11,370点 × 2.0 × 2
= 45,480点

右第3指

骨折観血的手術10
11,370点 × 2.0 = 22,740点

術中透視装置使用加算
220点 × 2 = 440点

合　計　**68,660点**

©2026 RIC All Rights Reserved

第4編

手術料

ご清聴ありがとうございました。

©2026 RIC All Rights Reserved